

発行者：

中央大学理工学部人間総合理工学科  
環境デザイン研究室  
〒112-8551 東京都文京区春日  
1-13-27 2号館 2811・2817号室

協力：RISTEX

社会技術研究開発センター

## 中央大学後楽園キャンパスで、 東北復興トークサロンが開催されました

2014年11月5日(水)に、中央大学後楽園キャンパス2号館オープンラウンジにおいて、『東北復興トークサロン』が開催されました。当日は、「玉浦西まちづくり住民協議会」から、中川会長、小林副会長、菊地副会長、女性部の桜井さん、沼田さん、斎藤さん、岩沼市復興・都市整備課長の菅井さんにお越しいただき、これまでの復興まちづくりについて、集まった学生や教員、大学スタッフを前にお話しいただきました。

最初に、被災から現在までの岩沼市の復興まちづくりの様子を、市役所の菅井さんより、スライドを交えながらご説明いただき、全国の復興まちづくりにおいてトップランナーと評されるまでの住民と行政、大学による支援の関係について詳細なお話をいただきました。

その後、中川会長、小林副会長からも、実体験を交えた貴重なお話をいただきました。中川会長からは、まちづくりの現状や今後の居久根（伝統的防風林）の整備についてなど、復興まちづくりに奮闘するお話を、小林副会長からは、震災の当日、津波にあったときに座布団で寒さを凌いだお話をいただきました。

このようなお話を直接うかがうことができ、中央大学の学生にとっても、貴重な機会となりました。



石井学部長に表敬訪問した岩沼市の皆さん



座布団スーツのエピソードをお話し頂いた小林さん



東北復興トークサロンの様子

### 東北復興トークサロン

東日本大震災の被災から、緑のまちづくりによって復興を進めてきた「玉浦西まちづくり住民協議会」が、「第25回緑の環境デザイン賞」において、国土交通大臣賞を受賞されました。  
「緑の環境デザイン賞」は、地域の美しい景観形成や人と自然が共生する都市環境の形成に寄与する緑化プランを公募し、表彰・助成する顕彰制度です。  
11月5日(水)に、これまで復興まちづくりにご尽力されてきた住民協議会の皆様をお招きし、トークサロンを開催します。  
東日本大震災からの復興まちづくりについて、被災者である住民の立場からお話をいただける貴重な機会です。  
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成26年11月5日(水曜日) 12:15～13:00  
場所：中央大学後楽園キャンパス  
2号館9階オープンラウンジ(2901)  
お問合せ：環境デザイン研究室 山下、泉田まで  
内線 7268 飲み物、お菓子あり

集団移転による新しい玉浦西のまちで  
住民と支援者との協働による緑のまちづくりが進められています。



イグネ（巨樹的防風林）の植栽



公園広場への芝生の植栽



長谷野集会所のシンボルツリーの植栽



家集まりづくり